



# 吉村知事に政策制度要請

## 2023年度山形県予算編成と県政に反映するよう要請



9月2日、連合山形は「2023年度山形県予算編成に向けた政策要請」を吉村美栄子山形県知事に提出し、働く立場からの意見・提言を来年度予算編成と県政に反映するよう要請しました。

連合山形2022政策制度確立委員会は、「雇用・労働」「行政改革」「産業・環境政策」「社会保障」「教育政策」の5つの部会で取りまとめた28項目に及ぶ「2023年度山形県予算編成に関する要請書」を確立。この日は船山会長、館内事務局長、小川副事務局長が県庁知事室を訪れ、吉村知事に要請書を手交しました。

その後、要請項目のうち「ハラスメントない職場づくり」について吉村知事と意見交換を行い、今年4月から中小企業にも義務付けられたパワハラ防止対策の周知徹底・取り組み推進を強く要望しました。

10月25日には、部会ごとに県所管部門と意見交換を行います。



吉村美栄子知事との意見交換の様子

2022

9

8

山形県退職者連合

# 「結成30周年記念式典」を開催

山形県退職者連合（略称：県退連）は、「山形県退職者連合集会」および「結成30周年記念式典」を9月8日に大手門パルズで開催し、加盟する退職者会代表者ら約70人が出席しました。県退連は1993年9月8日に山形県高齢・退職者連合として発足し、2017年に現名称への改称を経て、今年30年目を迎え、これに合わせ過去10年の活動の軌跡を綴った記念誌を発行しました。

主催者を代表し、三澤県退連会長は「様々な課題に果敢に取り組み成果をあげてこられた先輩各位に敬意を表しますとともに、ご支援いただいた団体・企業の皆様に厚く御礼申し上げます」「今日の集会を通じて、私たち高齢者を取り巻く現況を共有し、全ての方が地域で豊かに暮らせる社会をめざし、これからも活動を展開していきましょう」と挨拶しました。

第一部の「山形県退職者連合集会」では、船山連合山形会長からの祝辞の後、鈴木県退連事務局長による基調報告が行われ、今後の取り組みについて提起されました。続く第二部の「結成30周年記念式典」では、県庁謡曲愛好OB会による祝謡と、「連合山形30年の歴史」と題した連合山形前会長小口裕之氏による記念講演が行われました。



三澤裕県退連会長



鈴木文夫県退連事務局長



船山整連合山形会長



祝謡を御披露頂いた県庁謡曲愛好OB会の皆さま



小口裕之連合山形前会長

2022  
9  
10

# 「2022青年交流集会」WEB開催

多様な性が尊重される職場に向けて

～LGBTQという言葉を手がかりに～

9月10日に「2022青年交流集会」を開催し、構成組織・地域協議会から若手組合員約60人が参加しました。青年交流集会は「学習と交流」をメインテーマに、産別・単組を超えた交流による職場の現状を知る機会づくりと情報交換を目的に開催しています。例年1泊2日の集合形式で開催していますが、今年もコロナ禍によりWEB併用の学習会形式に変更して開催しました。



オンラインで講演頂いた池田弘乃准教授

今回は山形大学人文社会科学部の池田弘乃准教授から「多様



な性が尊重される職場に向けて～LGBTQという言葉を手がかりに～」と題した講演をいただきました。

また、講演の中でオンラインによるグループワークを行い、職場で起きたLGBTQに関するシチュエーションを想定し、どのように対応するかについて意見を交わしました。

集会後の参加者アンケートでは「社会的理解を進めるため一体となった取り組みや雰囲気作りが必要だと思った」「今後の組合活動の中で考え方を変える一助になると感じた」「私もアライ（自身は性的マイノリティではないが活動を応援する人）になれるように頑張ります」との感想が聞かれました。

2022  
9  
17

# ふれ愛チャリティーゴルフ大会

連合山形、山形県労働者福祉協議会、東北労働金庫山形県本部の3団体共催による「第19回ふれ愛チャリティーゴルフ大会」を9月17日に河北町のニューブラッサムガーデンクラブで開催しました。構成組織や労働者福祉事業団体、各地区から80人が参加し、スポーツを通して親睦をはかりました。

この大会は、勤労者・労働者福祉事業団体会員の交流・親睦と、参加者からチャリティー金を募り、障がい者の方々の社会参加や福祉施設の環境整備などに役立てることを目的に毎年開催(昨年はコロナ禍で中止)しています。チャリティー金は、ふれ愛募金会を通じて、11～12月に県内12地区の14施設に寄贈されます。  
(敬称略)



個人の部		
優勝	鈴木久雄 (西村山地区)	NET 70.6 (OUT 38, IN 41)
準優勝	小松直人 (東置賜地区)	NET 71.0 (OUT 40, IN 43)
第三位	沼澤 稔 (最上地区)	NET 71.2 (OUT 37, IN 45)

団体の部		
優勝	北村山地区	(矢萩友也、齋藤三夫、高橋隆、峯田英俊)
準優勝	最上地区	(沼澤稔、加藤伸司、藤島憲夫、伊勢隼人)
第三位	西村山地区	(鈴木久雄、鈴木賢司、大江幸範、堀浩司)

**置賜地協（長井市職労） 若月 由紀**

北方四島学習会、平和ノサップ集会では、北方領土返還運動に関わる方々の活動や体験をお聞きし、分断と交流の歴史を学ぶとともに、早期一括返還に向けた決意を確認しました。私は、故郷を追われた元島民の切なる想いに衝撃を受け、現地根室から肉眼で見える近さと77年も不法占拠されている実情に複雑な心境でした。

現在は、ロシアのウクライナ侵攻に端を發し平和条約交渉の中断など厳しい局面にありますが、返還の歩みが止まらないように声を高め続けることが、外交交渉再開の後押しになると信じています。

平和であり続けることの大切さを改めて感じたこの経験を、職場の仲間や友人、家族に伝えていきたいと思います。

最後に、北の大地に同行していただいた皆様へ、心から感謝申し上げます。

納沙布岬からは歯舞群島、国後島が目視できる距離に



**東北電労山形県本部 荻原 崇弘**

自分を含め“平和ボケ”と言われて久しい日本人ですが、今回平和行動に参加し、資料館や経験談を見聞きすることでその尊さを肌身で感じる機会となりました。

現状は、ロシアのウクライナ侵攻に伴い外交による打開策を見いだせない大変厳しい状況ですが、民間の力も活用しながら武力に頼らない方法で解決に導く可能性を秘めているという学習会での講演は示唆に富んでおり大変勉強になりました。

北方領土のみならず「竹島」、「尖閣諸島」など日本各地で領土問題の対応が待ったなしである現状を踏まえれば世論喚起は必要不可欠であると感じますし、我々労働組合ができることは運動を継続していくことだと思いますので微力ながら取り組んでいきたいと思っています。このたびは貴重な経験をさせていただき感謝申し上げます。



**平和行動 in 根室**

～参加者の感想～



**第一貨物労組 谷口 陵**

秋晴れの清々しい空気に包まれ、「平和行動in根室」に参加いたしました。北方四島学習会ならびに平和集会を通じ、自身の「北方領土」に対する知識の浅薄さを痛感いたしました。国家と国家の主権をかけた交渉、「ビザなし交流」による民と民による交流等の講話を拝聴出来たことは私自身の貴重な財産となりました。ロシアのウクライナ侵攻により、民間交流がストップしている現状から、「戦争」が生み出すものは「悲しみ」や「恐怖」だけであることを再認識したところでありますし、一日も早い「平和」を祈るばかりです。



全国から500人以上が集った平和集会 in 根室



**酒田鮑海地協 阿部 邦彦**

北方領土に関して、日ロ両国の交渉経過やロシアの動向により、正直に言えばかなり悲観的な思いを持っていました。

しかし、平和集会での元島民の方の話を伺い、故郷を奪われた思いに対し周りが諦めたら本当に終わりになると改めて感じました。また、今後についても公的な話は難しいとしても、民と民のつながり続けることや環境保護を切り口に両国の衝突の地にしないことなど、まだまだできることがあるということ学びました。

今回の平和行動の経験を多くの人に伝え運動をつないでいきたいと思っています。

**連合山形 佐藤 均**

初めて参加した平和行動。強く感じたことは「普段通り生活する有難さと大切さ」です。突然奪われた故郷の島での生活。ロシアのウクライナ侵攻の影響で島に渡ってお墓参りさえ出来ず。さらにはロシアが交流協定を一歩的に破棄。今、私が過ごしている普段通りの生活は、平和無くして成り立たない、という当たり前のことを再認識できた貴重な体験でした。

## 10/6より山形県の最低賃金は854(+32)円に改定

### 街宣行動再開！

新型コロナ第7波により街頭での街宣行動を中止していましたが、感染者数が下降傾向であることなどから9月30日に再開。9月30日は山形市七日町大通り、10月5日は山形市香澄町の山交ビル前にて、道行く方々にチラシ付きティッシュを配布しながら、10月6日から854円（+32円）に引き上がる山形県地域別最低賃金のアピールを行いました。今後もさらに引き上げに取り組んでいきます。



### 特定（産業別）最低賃金の審議が始まる

山形県内で定められる4つの「特定（産業別）最低賃金」の専門部会は、9月27日から10月20日頃までの日程で審議が行われます。特定最賃は県内基幹産業における公正競争を確保し、産業の健全運営と持続的な発展のため、地域別最賃との水準差を確保し、基幹労働者にふさわしい水準への引き上げが必要です。地域別最低賃金の引き上げ額（32円）以上の大幅引き上げをめざして取り組みます。

## 山形労働局から「業務改善助成金（通常コース・特例コース）」のお知らせ

厚生労働省では、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援し、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引き上げを図るため、「業務改善助成金制度（通常コース・特例コース）」を設けています。

この制度は、事業場内最低賃金を一定額以上引き上げ、生産性を向上するための設備投資等（機械設備、コンサルティング導入や人材育成・教育訓練）を行う中小企業・小規模事業者の皆さまに、その設備投資などに要した費用の一部を助成しています。

この度、「原材料高騰等の要因により利益が減少した事業者」を助成対象に追加し、事業者の設備投資等に対する助成範囲の拡大、事業場内最低賃金が低い事業者に対する助成率の引き上げなどの支援拡充を行いましたので、ぜひご活用ください。詳しくは業務改善助成金コールセンター（電話番号：0120-366-440、受付時間：平日8：30～17：15）または厚生労働省ホームページ（右記QR）をご確認ください。



もう悩まないで。

## 奨学金返済相談会

相談無料

11月11日 金

《受付時間》10:00～18:00

☎ 0120-39-6029



結婚して子供も生まれ、将来の事を考えて奨学金返済を見直したい

会社を退職後はアルバイト生活。収入が少なくなり返済が大変です

私たちは、奨学金制度の改善、教育費の負担軽減をめざします！

**（一社）山形県労働者福祉協議会**

☎ 0120-39-6029

通話料無料

山形県内からの発信のみ通話可能  
〒990-0044 山形市木の美町 12-37 大手門パルス4階

お客さまの資産形成が社会貢献活動につながります。

# 東北ろうきん 生活応援運動「資産形成」

2022年4月1日～2023年3月31日

対象となるお取引など  
詳しくはこちらから



対象取引のいずれかをご利用いただいた方 **全員にプレゼント!**



青森県津軽産  
ふじりんご使用

パクッとシャキッと  
ドライ林檎



※写真はイメージです。また、景品内容は変更になる場合があります。

※東北ろうきん生活応援運動「資産形成」の詳細および対象取引については、お近くの東北ろうきん窓口や、上記の二次元コードの読み取りにより、ご確認くださいませ。

2022年10月1日現在



東北労働金庫 山形県本部

0120-1919-62  
(受付時間：平日 午前9時～午後5時)

住まいる共済  
火災共済・自然災害共済  
風水害等被害共済・火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

台風 地震 雪害



などの

こくみん共済 NEWS

0622B003

## 自然災害に対する備えはできていますか？

ぜひ、お近くの共済ショップでご相談ください！

住まいの保障点検  
保障点検強化期間 実施中!  
2022年10月1日(土)～11月30日(水)  
公式キャラクター ビットくん

強化期間中に共済ショップまたは所属団体を通じて  
住まいる共済のご相談・お見積もりをした方に

**3WAY アイマスクプレゼント!**

※色(ゴールド・シルバー)はお選びいただけません。  
※在庫状況によっては、他のノベルティをお渡しする場合がございます。

自宅で簡単  
アイケア  
グッズ!



共済ショップ

営業時間

午前9時～午後4時(土・日・祝日除く)  
※お電話でのご相談は午後5時まで  
山形店のみ土曜も営業(午前10時～午後4時)

◎山形店 山形市城南町1-18-22  
☎023-646-4666

◎長井店 長井市あら町5-36  
☎0238-83-6035

◎米沢店 米沢市金池3-2-7  
☎0238-22-6065

◎鶴岡店 鶴岡市泉町8-73  
☎0235-23-6100

◎新庄店 新庄市大手町5-6  
☎0233-23-5995

◎酒田店 酒田市東大町2-6-8  
☎0234-23-3160

こくみん共済〈全労済〉山形推進本部

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

(山形県労働者共済生活協同組合)

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。